

2020年11月11日

クレディ・アグリコル生命保険株式会社
株式会社新生銀行

人生100年時代を見据えた運用特化型変額個人年金保険の販売開始について ～お客さま本位の業務運営に基づいた新商品「攻守力」(正式名称:変額個人年金保険(11))～

クレディ・アグリコル生命保険株式会社(東京都港区、代表取締役CEO ニコラ・ソヴァーチュ、以下、「クレディ・アグリコル生命」)および株式会社新生銀行(東京都中央区、代表取締役社長 工藤 英之)は、このたび変額個人年金保険商品を共同開発し、「攻守力」(正式名称:変額個人年金保険(11))として、11月16日より、新生銀行の店頭において個人のお客さまへ販売を開始します。

本商品は、ご契約者さまから払い込んだいたい円建ての保険料を一定期間特別勘定で運用を行った後に、その運用実績に応じて受け取る年金額が変動(増減)する、変額個人年金保険です。株式、債券、不動産投資信託等、13種類のファンドを自由に組み合わせて運用可能であり、豊富なファンドラインアップを有しています。また、長期・分散投資に最適な設計、課税の繰り延べ効果による中長期運用が可能な商品となっています。詳細は、末尾の商品概要をご参照ください。

また、本商品を販売するにあたって、お客さまのニーズに合わせた商品のご提案やアフターフォローを実施するため、初めての試みとして両社で新たに開発した「ポートフォリオ・リスク算定ツール」を導入し、特別勘定の組み合わせによって異なるリスクを計算してお客さまのリスク許容度に合致した提案を行います。さらに、業界では一般的である、初期手数料に傾斜した代理店手数料体系を見直し、資産残高に応じた一律の手数料を受け取る独自の販売手数料体系を採用することにより、人生100年時代を見据え、お客さまの中長期の資産形成という目的に沿った商品性とっています。

新生銀行は、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」にて、お客さまのさまざまなライフプランに合わせて常に最適な提案を行い、アフターフォローまでを一連のサービスとしてご提供する取り組みをお客さまへのお約束として表明しております。本商品は、この取り組みの一環として、クレディ・アグリコル生命とともに商品開発を行いました。今後も、お客さま第一の金融サービスを追求し、お客さまに最善の利益をお届けすることを目指してまいります。

クレディ・アグリコル生命は、自身が表明している「お客さま本位の業務運営に関する方針」に基づいて、お客さまに最適な商品・サービスを提供しております。本商品を通じて、販売パートナーの新生銀行と引き続き連携し、お客さまの中長期の資産形成のお手伝いをしてまいります。

【商品概要】

販売開始日	商品正式名称	販売名称
2020年11月16日	変額個人年金保険(11)	攻守力
商品の主な特徴		
【特徴1】	魅力ある特別勘定ラインアップと自由なスイッチングで資産運用に楽しみを ・株式、債券、不動産投資信託(リート)等、13種類の多彩な特別勘定を自由に組み合わせて運用できます。 ・電話またはWebサイトでスイッチング(積立金の移転)ができ、1保険年度につき15回までは手数料無料です。	
【特徴2】	高い運用効率を目指す費用設定 ・一時払保険料を全額特別勘定に繰り入れるため、大切な資産を効率よく運用することができます。 ・積立金額が基本保険金額を下回った場合にのみ発生する危険保険料を導入することで、好調なときの運用効率を損ないません。	
【特徴3】	シンプルな保険機能で万一に備える ・積立期間中に被保険者がお亡くなりになった場合、積立金額または基本保険金額のいずれか大きい額を死亡保険金としてお支払いします。 ・死亡保険金は、積立金額が基本保険金額を下回っていた場合でも、基本保険金額が最低保証されます。	

【商品の詳細およびリスク・費用】

契約締結前交付書面＜契約概要/注意喚起情報＞兼商品パンフレットおよび、クレディ・アグリコル生命ウェブサイト(https://www.ca-life.jp/documents/koushunyoku_pamph.pdf)をご参照ください。

【クレディ・アグリコル生命の「お客さま本位の業務運営に関する方針】】

「お客さま本位の業務運営に関する方針」の詳細につきましては、クレディ・アグリコル生命のウェブサイト(https://www.ca-life.jp/news/documents/FD_200703.pdf)をご参照ください。

【新生銀行の「お客さまへのお約束」「お客さま本位の業務運営に関する取組方針】】

「お客さまへのお約束」「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の詳細につきましては、新生銀行のウェブサイト(<https://www.shinseibank.com/fiduciaryduty/html>)をご参照ください。

以上



お問い合わせ先
新生銀行 グループPR・広報部
下村、紀、風間
Shinsei_PR@shinseibank.com